



2025-2026 年度
11月号
NO. 432

THE Y'S MEN'S CLUB OF

TOKYO HIGASHI

CHARTERED 1988

〒135-0016 江東区東陽 2-2-20 東京 YMCA 東陽町コミュニティセンター TEL03-3615-5565

強調月間

B F
GO-STEP

国際会長：エドワード・オン(ツカホー) 主題「信念、愛、行動」
アジア太平洋地域会長：田上 正(日本) 主題「信念と愛を持って行動しよう！」
東日本区理事：山下 真(十勝) 主題「ワイズのらしさ再発見」
関東東部部長：鈴木雅博(江東) 主題「CHANGE(変革)若者から発信！」
東京ひがしクラブ会長：鮎澤正和 主題「マンネリを楽しみながらさらに前へ！」

11月合同例会 (江東・グリーン・ひがし)

と き 2025年11月13日(木)
18:30~20:30
ところ 東陽町センターYMCA ホール

★プログラム／司会：金丸満雄(ひがし)
開会点鐘 江東クラブ会長 大原真之介
ワイズソング／ワイズの信条
開会挨拶 グリーンクラブ会長 樋口順英
ゲスト紹介
部長挨拶 関東東部部長 鈴木雅博
食前の感謝／食 事
ゲストスピーチ
「相撲部屋四方山話」
安治川部屋女将 杉野森絵莉 様
※2023年6月、元関東安美錦が江東区石島に安治川(あじがわ)部屋を開設。その部屋の女将として弟子のサポートの傍ら、子ども達に相撲の魅力を知ってもらおうと、「相撲振興普及会」を立ち上げその代表理事として活躍。

今月の誕生日・結婚記念日
各種報告
開会点鐘 ひがしクラブ会長 鮎澤正和

☆ 今月の聖句 ☆

『愛する人たち、このことだけは忘れないでほしい。主のもとでは、一日は千年のようで、千年は一日のようです。ある人たちは、遅いと考えているようですが、主は約束の実現を遅らせておられるのではありません。そうではなく、一人も滅びないで皆が悔い改めるよにと、あなたがたのために忍耐しておられるのです。』

—ペドロの手紙 3章8~9節—

10月例会報告

高野真治

10月9日(木)、東京ひがしクラブ10月例会が東陽町センターYMCA ホールにて開かれました。金丸副会長の開会挨拶の後、ゲストスピーカーとして2名のユースリーダーの方において頂きお話を伺いました。

金子凛太郎(ジャック)さんは、熊本で開催されたAYC(アジアユースコンボケーション)に参加され、アジアの他国文化にふれることが出来、「平和について」をテーマに話し合いがもたれ・警察や役人の着服・先住民問題・家族との関係性・職場での保護者問題・子どもの体験機会の現象等々、それぞれの国の事情が述べられ、義務教育や働くための教育の徹底・他の考え方や文化を知る・全員が意見を言えるオープンスペース等々、どうしたら平和になるか話し合いが出来てよかったとのことでした。

飯塚 彩(クー)さんは、YVLF(ユースボランティアリーダーズフォーラム)に参加した報告をして頂きました。「環境について」をテーマに基調講演のあと、グループに分かれ話し合いでキャンプソングを作ることが決まり、作られたキャンプソング「耳をすませて」をギターを肩に歌っていただきました。メロディー・歌詞が覚えやすく末永く歌い継がれることでしょう。歌うたびに環境問題について感じ取ってほしいとのことでした。

お二人のフォーラム参加体験を生かした活動を期待し、我々も、「平和について」「環境問題」を考える貴重な時間を得ることが出来ました。

10月例会

出席者 10名 ビジター 名
ひがし出席数 7名 ゲスト 2名
在籍数 14名
(広義会員2名)

ひがし会員出席率 58 %

スマイル

2025-2026 年度
10月 6,000円

累計 21,000円

2025-2026 年度役員

会 長 鮎澤正和
副会長 金丸満雄
書 記 金丸満雄
会 計 田島和子
担当主事 沖 利柯

♪川も山も僕の大事な友達だ 僕には何か出来るだろう
この木々に枯れてほしくない
耳を澄ませて話してみよう 木や草は話せないけど
耳を澄ませてみよう 10年後も 100年後も
ずっとずっと一緒に この歌を歌っていたいから



★江東区民まつり★

10月18日19日「江東区民まつり」に参加した。今回もポップコーンで出店。年々メンバー減と体力低下等々不安材料があったが、ふたを開けるとイベント魂と応援者の支えと好天気で不安が吹き飛んだ。多くの来場者で区民まつりは大盛況。わがポップコーン店も用意した3台の機械がフル回転しても追いつかないうれしい悲鳴。モコモコと出てくるポップコーンに、ちびっ子たちは興味津々の眼差し。その熱い視線を浴び奮闘し、心地よい汗をかいいた二日間であった。



★10月下町こどもダイニング★

10月の「下町こどもダイニング」は、秋の食欲を満たすメニューで子どもたちを迎えました。メインはハヤシライス。副菜には小松菜卵炒めとツナスパサラダ、わかめスープを提供。特にハヤシライスはお変わり続出となり、スパサラダ&小松菜卵炒めも好評でした。デザートには、季節のフルーツ盛合せとチョコムースのスイーツ。ボランティア一同、子どもたちの「おいしい!」という声は何よりの喜びであり、そして励みにもなります。



★今月の誕生日

鮎澤正和メン(18日)
沖 利柯メン(17日)
金丸満雄メン(21日)
鮎澤範子メン(30日)

★今月の結婚記念日

千代一郎・澄子夫妻(3日)
野澤一弘・寛子夫妻(23日)



YMCAニュース

担当主事 沖 利柯

▼第39回東京YMCA

インターナショナル・チャリティーラン2025ご報告

9月27日、都立木場公園で開催されたインターナショナル・チャリティーランには、43チーム276人のランナーが参加した他、子どもたち、ボランティア、スタッフなど合わせて約1,100名が集いました。また駅伝大会に加え、歩数計アプリを利用したウォーキング大会を16日間にわたり同時開催し、個人参加の「らくらくウォーク」に184人、チーム参加の「チームレース」に25チーム292人が参加しました。益金は4,503,000円となり、チャリティーラン当日の募金箱には34,287円が寄せられました。益金は、東京YMCAと全国YMCAが行う障がい児支援プログラムのために用いさせていただきます。ご協力に感謝いたします。

▼国際協力街頭募金

国際協力街頭募金を下記により実施いたします。ハングラデシュの子どもたちの教育支援およびウクライナ支援の呼びかけを行う予定です。お時間が許す方、また新宿方面にお出かけの際はぜひご協力をお願いいたします。

日時：2025年11月15日(土)12時～16時
場所：JR新宿駅周辺にて

*JR新宿駅南口の街頭募金本部に直接お越しください。

*雨天荒天等により中止の場合は、当日8時に東京YMCAホームページに掲載されます。

▼東陽町クリスマスオープンハウス

今年もクリスマスオープンハウスの季節がやってきました。現在ロビーに献品箱を設置しバザー献品を募集中です。開催は12月14日(日)10時半～15時半ですが、ボランティアの皆さんは9時集合でお願いいたします。今年もおいしいクレープをどうぞよろしくお願いいたします。ご参加お待ちしております。また15時から抽選会があります。今年は特別賞は会場にいる人限定で当たりますので、奮ってご参加ください!

東京YMCA

YMCA みつめる、つなげる、よく知っています。

